学校番号	1202

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	2･3年次
使用教科書	高等学校　政治・経済(清水書院)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国内政治や国際政治の基本的事項や課題に対する関心を高め､民主政治の本質を探究する姿勢を身につけさせる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
広い視野に立って､民主主義の本質に関する理解を深化させる。
【思考力、判断力、表現力等】
現代の政治､経済､国際関係に関する興味・関心を引き出し､その客観的な理解を図る。
【学びに向かう力、人間性等】
現代の政治・経済に関する諸課題に対する多様な見方・考え方を学び､その解決に向けて主体的に考える態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代日本における政治・経済の諸課題およびグローバル化する国際社会の諸課題について、基礎的基本的な知識を身につけ、理解を深めている。 ・諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。	・現代日本における政治・経済の諸課題およびグローバル化する国際社会の諸課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現できている。	・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章　現代政治のしくみと日本	1　政治とはなにか 2　法とはなにか 3　現代民主政治へのあゆみと基本原理 4　議会制民主主義と世界の政治体制 5　日本国憲法の成立と基本原理 6　基本的人権と新しい人権 7　平和主義と安全保障 8　日本の政治機構 9　政党政治と選挙制度 10　地方自治	a:政治と法の意義と機能、権利と義務との関係、議会制民主主義について現実社会の諸事情を通して理解している。 法に関する基本的な考え方について理解している。 現代日本の政治に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 基本的人権の保障と法の支配について現実社会の諸事情を通して理解している。 現代の政治、民主政治の本質、日本国憲法の制定過程および基本原理に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 近代民主政治の発展過程と関連させながら人権保障の基本原理について理解している。 日本国憲法の平和主義と我が国の安全保障について理解している。 日本国憲法の平和主義と我が国の安全保障に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 現代日本の統治機構について理解している。 裁判員制度について理解している。 現代日本の統治機構に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方、世論の形成について理解している。 地方自治に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り

			b:民主政治の本質を基に、憲法と現代政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 世界の主な政治体制をについて多面的･多角的に考察し、表現している。 現代の政治、民主政治の本質、日本国憲法の制定過程および基本原理について多面的･多角的に考察・構想し、表現している。 日本国憲法の平和主義と我が国の安全保障について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 現代日本の統治機構について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 地方自治について読み取った情報をもとに、多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 c:よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。 公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚を深めようとしている。 民主政治の本質について関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 現代の政治について関心をもち、抱える課題を解決しようとしている。 日本国憲法の制定過程および基本原理について関心をもち、抱える課題について解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 日本国憲法における基本的人権の保障について関心をもち、抱える課題を解決しようとしている。 平和で民主的な国家及び社会の有意な形成者としての自覚をもって日本国憲法における平和主義を理解しようとしている。 日本国憲法の平和主義と我が国の安全保障について関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。			

			現代日本の統治機構について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 現代政治の特徴と課題のひとつとしての行政の民主化について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 政党政治と選挙制度について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 主権者として政治に対する関心を高めて、主体的に社会に参画しようとしている。 地方自治について関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。			

2学期	第2章　現代経済のしくみと日本	1　経済活動と経済主体 2　市場経済の機能と限界 3　国民経済と景気変動 4　物価とその変動 5　金融のしくみとはたらき 6　財政のしくみとはたらき 7　日本経済のあゆみ 8　企業の活動と役割 9　労働問題と労働環境の変化 10　社会保障制度の充実 11　農業と食料問題	a:経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動について現実社会の諸事情を通して理解している。 経済生活の変化や現代経済の仕組みや機能について理解している。 経済についての概念や理論について理解している。 市場の効率性について理解している。 市場の失敗の補完の観点から、公害防止と環境保全、消費者に関する問題について理解している。 現代日本の経済に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 財政のはたらきとしくみ及び租税などの意義、金融のはたらきとしくみについて現実社会の諸事情を通して理解している。 金融に関する技術変革と企業経営に関する金融の役割について理解している。 現代日本の経済に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 第二次世界大戦後の日本経済のあゆみについて理解している。 第二次世界大戦後の日本経済のあゆみに関する諸資料から課題の解決に向けて考察・構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 企業の活動と役割および労働と労働環境について理解している。 企業の活動と役割および労働と労働環境についてに関する諸資料から課題の解決に向けて考察・構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 社会保障制度、農業と食料問題、環境問題について理解している。 社会保障制度、農業と食料問題、環境問題に関する諸資料から課題の解決に向けて考察・構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り

			b:市場経済の機能と限界について、その基本となる理論や現実経済のしくみなどを踏まえたうえで、経済的な数値、資料をもとに、多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。 第二次世界大戦後の日本経済のあゆみについて、多様な資料からできごとの情報を考察し、多面的・多角的に構想し、表現している。 企業の活動と役割および労働と労働環境について諸資料から、それぞれのもつ課題について考察を深め、理解に向けて多面的・多角的に構想し、表現している。 社会保障制度、農業と食料問題、環境問題について、持続可能な社会を形成するために必要な政策課題を見出し、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:経済と経済活動について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 効率と公平という考え方について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 経済の変化を成長と循環で捉えることについて関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 物価の動向について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 経済理論や経済思想について関心を持ち、歴史的背景についても意欲をもって学習しようとしている。 金融のはたらきとしくみについて関心を持ち、実際の社会の金融の役割を理解しようとしている。 財政のはたらきとしくみについて関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 第二次世界大戦後の日本経済のあゆみについて関心を持ち、その歴史的な経緯を理解しようとしている。			

			企業の活動と役割および労働について関心を持ち、それぞれが抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。企業活動におけるCSRなどに興味を持ち調べようとしている。 社会保障制度について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 農業と食料問題について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。 環境問題について関心を持ち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。			
	第3章　現代日本の諸課題	1　地域社会の自立と中央政府の役割とはなにか？ 2　持続可能な社会保障制度は実現できるか？ 3　多様な働き方ができる社会とはどのような社会か？ 4　安全・安心な社会を実現するには？ 5　歳入・歳出両面での財政健全化とは？	a:少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて理解している。 またそれらについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済を関連させて多面的・多角的に考察・構想し、よりよい社会の在り方について自分の考えを説明、論述することができる。 b:少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、日本社会の動向に着目したり、国内の諸地域や諸外国における取組などを参考に多面的・多角的に考察し、表現している。 c:少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて関心を持ち、それぞれが抱える課題を解決するべく学習に臨もうとしている。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り

3学期	第1章　現代の国際社会と政治	1　国際社会の成立と国際法 2　国際連合と国際協力 3　国際社会の変遷と動向 4　国際紛争と軍備管理	a:国際政治の現状、国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得・理解している。 現代の国際政治に関する諸資料から課題の解決に向けて考察･構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b:国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、自分の考えを適切に表現している。 軍縮や核兵器廃絶について多面的・多角的に考察し、自分の考えを適切に表現している。 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察・構想し、自分の考えを適切に表現している。 c:国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について関心を持ち、抱える課題を解決しようとしている。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り
	第2章　現代の国際社会と経済	1　国際経済のしくみ 2　国際収支と為替 3　国際協調と国際経済機関の役割 4　グローバル化と国際経済	a:国際経済の現状、貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。 またそれらに関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b:相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現している。 国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察・構想し、自分の考えを適切に表現している。 c:貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について関心をもち、それぞれを理解しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り

	第３章　国際社会の諸課題	１　グローバル化する世界のリスクとはなにか？ ２　難民問題に解決策はあるか？ ３　国際経済格差の是正に国際社会はどう取り組むか？ ４　技術革新は世界をどう変えたか？ ５　地球環境を守る資源・エネルギー開発とは？	a:国際社会の動向に着目し、国際社会の課題として指摘されるグローバル化に伴うリスク、難民問題、国際経済格差、イノベーション、資源・エネルギー問題について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。 グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどに関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b:グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察・構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述している。 c:国際社会の課題として指摘されるグローバル化に伴うリスク、難民問題、国際経済格差、イノベーション、資源・エネルギー問題について関心を持ち、課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度